



平成 22 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 大平洋金属株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 村井 浩介  
(コード番号 5541 東証・大証 第 1 部)  
問合せ先 取締役常務執行役員 庭山 隆夫  
(TEL 03-3201-6681)

## 中期経営計画「PAMCO-24」 (平成 22 年度～平成 24 年度) 策定のお知らせ

当社は、平成 19 年 5 月 22 日付中期経営計画「PAMCO-22」(平成 19 年度～平成 22 年度)策定のお知らせ並びに平成 20 年 5 月 21 日付中期経営計画「PAMCO-22」(平成 19 年度～平成 22 年度)見直しのお知らせで中期経営計画を開示いたしましたでしたが、当社を取り巻く環境が大きく変化したため、それに対応すべく平成 22 年 5 月 12 日開催の取締役会において、新中期経営計画「PAMCO-24」を策定しましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 中期経営計画期間 平成 22 年 4 月～平成 25 年 3 月
2. 中期経営計画の内容と目標
  - (1) 労働安全衛生対策の充実  
労働安全衛生を最重要課題として取り組むものとし、安全衛生マネジメントシステムの構築、教育の充実、操業・設備の安全化を図る
  - (2) 販売数量の安定化および販路拡大  
売買契約の中長期化を図ると共にアジア地域に新規販路を開拓する。
  - (3) 設備更新投資と生産の効率化・安全化・環境対策  
電気炉 3 ラインにおいて更新投資を含め操業の効率化、安全化、安定化を図る適切な設備投資を行うと共に環境対策の充実を図る。
  - (4) ニッケル資源調達の長期安定化  
ニッケル資源調達の長期安定化のため、鉱石の品位低下傾向対策に係る製造技術及びコストの検討、資源国の高付加価値志向に対する対応策への取組み、現地原料調達先企業と長期購入契約の締結とともに、低品位鉱石に対応した湿式製錬技術の確立を図る。
  - (5) コンプライアンス、内部統制の充実  
品質、環境および安全衛生に係るマネジメントシステムと財務報告に係る内部統制との融合を図り、内部統制の全社的展開を図る。そのために人材教育を計画的に実施する。

これらの中期経営計画に定められた諸施策を実行することで、一層の経営安定化を図り、会社の安定性、成長性、信用力の強化を図り、高収益性を維持・実現することを目標といたします。

### 3. 配当方針

利益配当金につきましては、中期経営計画において、当社は株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置づけており、企業体質の充実・強化を図りつつ、連結配当性向30%を目処に実施してまいります。

また、内部留保金につきましては、経営環境の変化に対応するとともに、新技術の開発、設備投資、資源確保および資本政策の一環としての自己株式取得等に活用してまいります。

### 4. 生産販売数量計画および収益計画

生産販売数量計画

単位:千トン(ニッケル純分)

決算期	平成21年度実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度
生産量	35.0	43.3	39.8	42.6
販売量	36.6	40.2	40.1	42.1

連結収益計画

単位:百万円

決算期		平成21年度 実績	平成22年度	平成23年度	平成24年度
売上高		58,489	77,846	70,643	76,877
営業利益		11,774	20,460	12,357	14,589
経常利益		13,440	21,788	13,468	15,801
当期純利益		8,140	12,909	7,820	9,493
前提 条件	適用 LME(\$/lb)	7.52	9.43	8.56	8.52
	適用為替(¥/\$)	92.77	89.62	89.58	89.60

以上